

新型コロナウイルス感染拡大防止措置について（7月以降当面の間実施）

山口県ソフトテニス連盟（R2.6.14）

以下に示す点について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ますのでご了承ください。

- ①発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚を感じない者は、参加を取りやめること。
- ②過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を取りやめること。
- ③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは 14 日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を取りやめること。
- ④大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する必要があることを了承のこと。
- ⑤大会参加者は、大会当日、受付に「参加者シート」を提出のこと。（※別添のとおり）
- ⑥審判の使用する筆記用具は、各自で用意すること。（当日は、採点票を使用しないことも検討します。）
- ⑦開会式前のコート開放は、行わない。（試合前の乱打等の時間を多めにとることで検討します。）
- ⑧参加選手以外の家族や友人等の大会会場への入場は、極力避けること。
- ⑨参加選手はマスクを持参し、マッチを行う選手以外の者は、極力マスクを着用し、咳エチケットと試合終了後等、こまめな手洗いの励行に努めること。また、会場内での唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ⑩消毒液、石鹸（ポンプ型）等を極力持参の上、自ら感染予防対策を図ること。
- ⑪用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなどの）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、選手及びチーム内でのコップの共有等、行わないこと。
- ⑫飲食については、周囲の人となるべく距離をとって体面を避け、会話は控えめにすること。
- ⑬更衣室の利用を避け、コート外で密集しないよう可能な限り選手同士 2 メートル以上の間隔を取るよう努めること。
- ⑭試合待機時に置いて、近距離での会話は極力控え、同一所属選手への大きな声を出しての声援は控えること。
- ⑮試合中の選手同士のハイタッチ、握手及び近距離での声掛けは行わないこと。また、コート内ベンチの使用は避け、携帯ベンチをコートへ持参すること。
- ⑯試合開始前の挨拶、トス及び試合後の挨拶は、ネットから 1 m 以上離れて行うこと。また、試合後の選手間での握手は禁止する。
- ⑰選手が密集する開会式は行わず、閉会式（表彰）についても考慮する。
- ⑱このほか、大会主催者（主管団体）は、「ソフトテニス大会等の開催に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日連通知 2020.6.2）に沿って大会を運営すること。